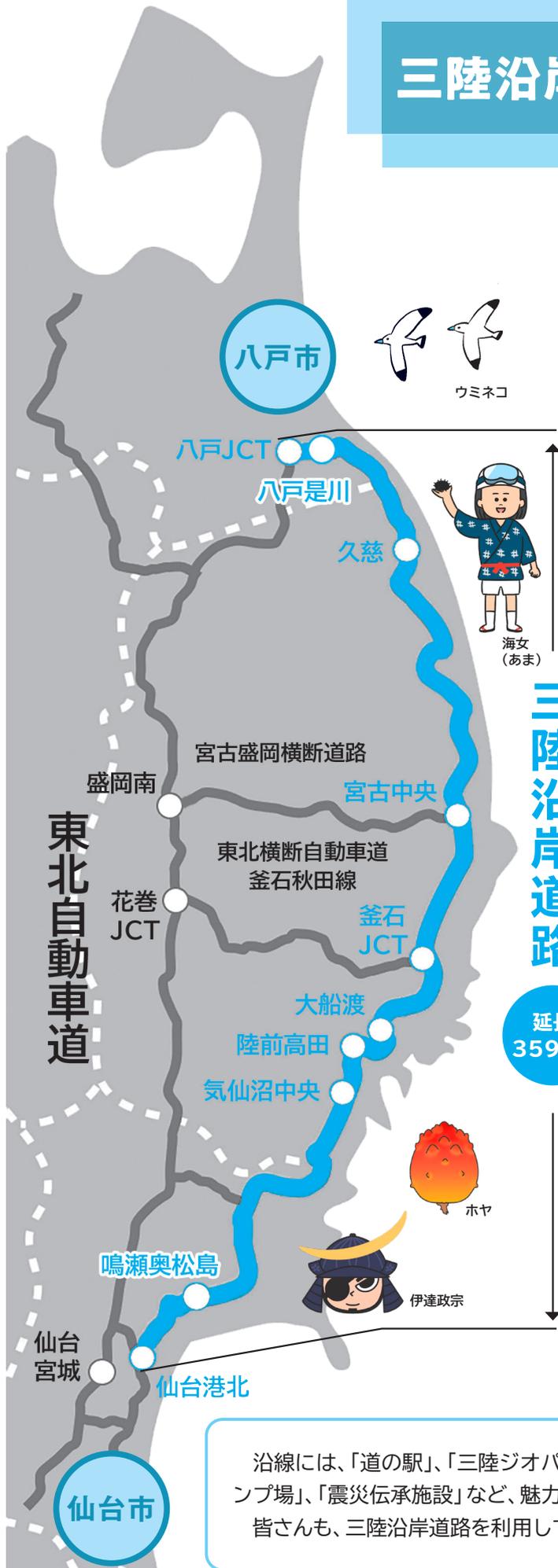


三陸沿岸道路をご利用ください

国土交通省 道路建設課 ☎43-9113



三陸沿岸道路とは

三陸沿岸道路は、八戸市から仙台市までの沿岸部を結ぶ延長359kmの自動車専用道路で、国土交通省が東日本大震災からの1日も早い復興を図るためのリーディングプロジェクトとして整備を進め、3年12月18日に全線開通しました。

観光、物流、救急医療、防災など、さまざまな分野での効果が期待されています。

日本最長の連続無料区間(八戸是川IC～鳴瀬奥松島IC)を有する高速道路

経路	距離	所要時間 (目安)	高速道路料金 (普通車)
三陸沿岸道路(八戸是川IC～仙台港北IC)	約354km	5時間	870円*
東北自動車道(八戸是川IC～仙台宮城IC)	約300km	3時間25分	6,720円

*鳴瀬奥松島IC～仙台港北IC間(26.1km)は有料

雪が少ない沿岸部を走行

岩手県沿岸部は、内陸部の約1/4の降雪量で、冬季でも安心して通行できます。

年間降雪量(過去30年間の平均)

岩手県沿岸部(宮古市)	87cm
岩手県内陸部(北上市)	341cm

*気象庁ホームページ過去の気象データを基に算出

災害に強い道路

ルートは、東日本大震災津波の浸水区域を95%回避し、残りの5%は高さのある橋梁で通過しています。また、災害時には三陸沿岸道路が避難場所になるように、避難階段や緊急連絡路が設置され、防災機能を強化しています。

沿線には、「道の駅」、「三陸ジオパーク」、「三陸復興国立公園」、「キャンプ場」、「震災伝承施設」など、魅力的な観光資源がたくさんあります。皆さんも、三陸沿岸道路を利用してドライブや観光にかけましょう!

